

◆◆◆要求の基本的な考え方◆◆◆

平成29年度は、医療や介護が必要となっても住み慣れた地域で継続して生活できる「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを推進するとともに、部局横断的な包括的支援体制を視野に入れた、高齢者支援や障害者支援、健康づくり推進等の次期計画づくりに取り組みます。

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 地域福祉・高齢者福祉の推進

地域全体で支え合い、ずっと健やかに暮らせる安全・安心なまちづくりを目指し、現行計画を受け継ぐ新たな計画づくりに取り組みます。また、高齢者の生活支援や住まい方、いきがづくりなど、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた施策を推進するほか、介護ロボット等を活用した先進的介護の実証に取り組みます。

<主な事業>

- 介護ロボット等導入実証事業 [総務課]
- ◎(仮称)第五次北九州市高齢者支援計画の策定 [長寿社会対策課]
- ◎高齢者いきがい活動ステーション連携事業 [長寿社会対策課] ◎市民後見支援事業 [長寿社会対策課]
- ◎(仮称)住まいと暮らしの支援スタートアップ補助事業 [長寿社会対策課]
- ◎介護のしごと「人材定着・職場環境改善」事業 [介護保険課]
- 北九州市認知症支援・介護予防センター運営事業 [認知症支援・介護予防センター]
- ◎リハビリテーション相談支援モデル事業 [地域リハビリテーション推進課]
- ひきこもり地域支援センター事業 [障害者支援課] ◎レインボー広場再整備等事業 [総務課] など

2 障害者政策の推進

障害があっても、その人らしく生活できる社会の実現に向けて、新たな障害者支援計画の策定に取り組みます。また、障害者差別解消や発達障害者支援、障害者就労など、自立と共生を支える社会環境づくりを推進します。

<主な事業>

- ◎(次期)障害者支援計画策定事業 [障害福祉企画課] ○障害者差別解消法推進事業 [障害福祉企画課]
- 訪問入浴サービス事業 [障害福祉企画課] ○発達障害者総合支援事業 [障害者支援課]
- 総合療育センター再整備事業 [障害者支援課]
- ◎(仮称)障害者就労施設 Job(ジョブ)マッチング推進事業 [障害者就労支援室] など

3 健康の維持・向上と地域医療の充実

健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現を目指し、次期北九州市健康づくり推進プランを策定します。また、がん検診の推進や口腔保健支援に取り組むほか、骨髄ドナーの普及促進や難病患者支援など、健康・医療を支える社会環境の整備を推進します。

<主な事業>

- ◎北九州市健康づくり推進プラン次期計画策定事業 [健康推進課] ◎食育に関する実態調査 [健康推進課]
- 難病患者支援体制推進事業 [健康推進課] ○口腔保健支援センター事業 [健康推進課]
- がん検診推進事業 [健康推進課] ◎(仮称)北九州市骨髄等ドナー普及促進事業 [地域医療課] など

4 保健・衛生管理体制の充実

市民の健康と安全を守り、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、感染症対策や自殺対策など、保健・衛生管理体制の更なる充実に取り組みます。

<主な事業>

- 自殺対策事業 [精神保健福祉センター] 犬猫致死処分ゼロ対策事業 [動物愛護センター]
- ◎感染症患者移送事業車両更新 [保健予防課] 斎場大規模改修事業 [保健衛生課] など

◆◆◆主な特別会計◆◆◆

- ◆国民健康保険特別会計 (予算要求額 131,205百万円)
- ◆介護保険特別会計 (予算要求額 98,647百万円)
- ◆後期高齢者医療特別会計 (予算要求額 15,190百万円)